

観光地における夜間のタクシー増車配備の実証事業（第1期）の調査結果

1.調査の目的

- 観光地（伊勢市）における夜間のタクシーの持続可能な充実・確保に向けて、タクシー事業者が夜間にタクシーを増車したことによる、需給状況について把握する。

2.調査の概要

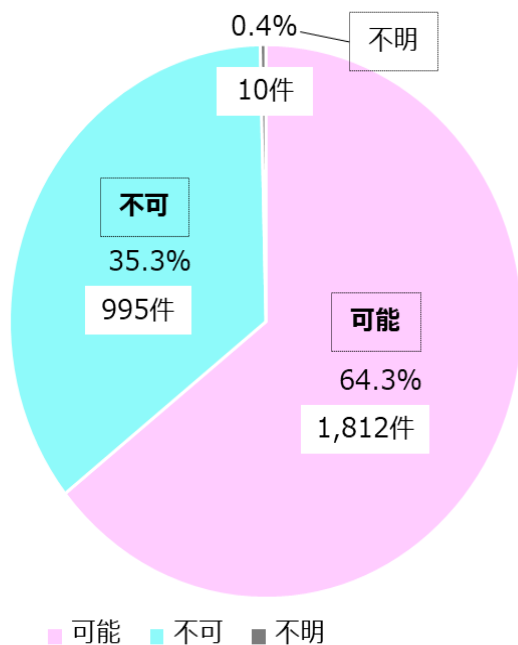
- タクシー事業者への入電の状況及び配車の可否について調査したところ、下記の結果となった。

【調査期間】 令和5年8月3日（木）～令和5年9月30日（土）

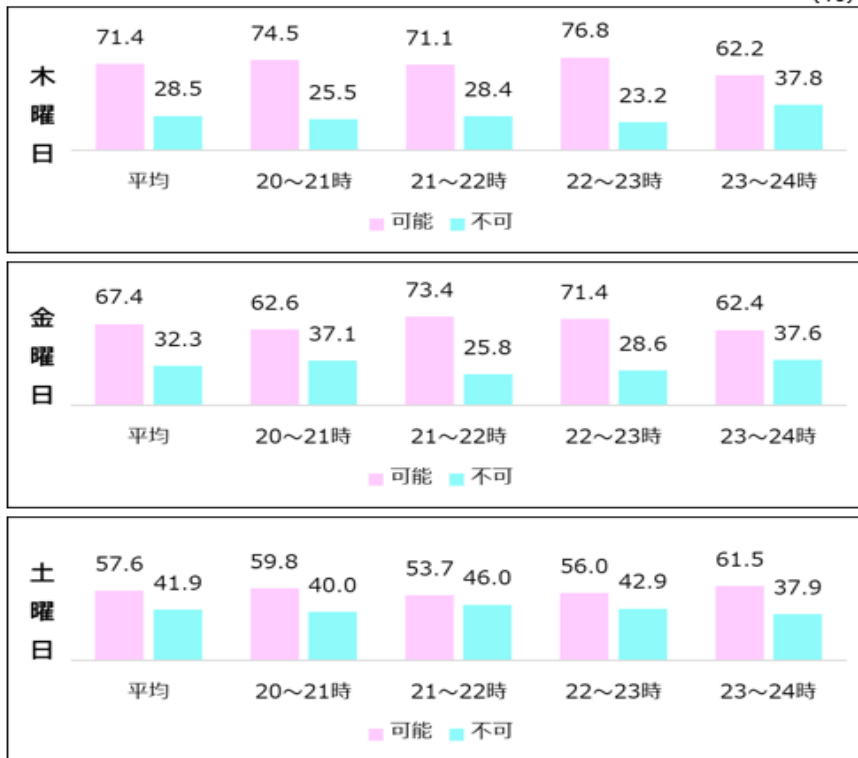
3.調査の結果

全調査期間におけるタクシーの配車依頼への対応状況

本データは、電話での配車依頼を全て単純集計したもの。
仮に1社目で配車できず、2社目で配車できた場合は、「可能」と「不可」にそれぞれ計上され、「可能」の割合が50%となるなど、1件の配車依頼に対して重複して計上するケースがある。このため、実際の「可能」の割合は単純集計よりは高いことに留意が必要



【時間帯別で見たタクシーの対応可能・不可率】 (%)



グラフに「不明」を記載していないため、「可能」と「不可」の合計が100%にならないことがある。

※ポイント

- 土曜日は「不可」の割合が他の曜日・時間帯と比較しても高い傾向にある。
- 金曜日の20~21時、土曜日の20時~22時は入電件数も多く、「不可」の割合が高い傾向にある。